



奈良県知事

**荒井 正吾**

この冬には、大宮通りのイルミネーションに力をいれました。街路樹の電飾も増やしましたし、光り輝き、跳びはねる鹿さんたちも大宮通りに飾りました。ご覧になられたでしょうか。

奈良市大宮通りは、平城宮跡を通り、奈良公園まで伸びる奈良の最大の玄関口です。通りの植栽にも気をつけてきましたが、この3月24日には、平城宮跡歴史公園が開園します。県営プール跡地のコンベンション施設、民間のホテルの工事も始まりました。県庁舎東の(仮称)登大路バスターミナルの工事も進んでおり、あと1年ばかりで完成します。

平城宮跡では冬の奈良大立山まつりをはじめ、四季折々のイベントを開催するようになってきています。

大宮通りを通して奈良を訪れる方々をできるだけ温かくお迎えし、何度も奈良を訪れていただくようにしたいと思っています。大宮通り近くにお住まいの方々には、路上の花の手入れをいつも念入りにしていただいております、感謝をしています。

**人権コーナー**

毎月11日は人権を確かめあう日



ひかりちゃん てんいち先生

**言葉の力**

教員として長年勤め、昨年3月に退職しました。定年退職のお祝いをと、初めて担任をした教え子たちが約40年ぶりに集まってくれました。近況報告など、話が盛り上がる中、当時の高校1年生にタイムスリップです。「〇〇さんが言ってくれたあの言葉で、私は立ち直れ、励まされた」「〇〇さんのあの言葉は落ち込んだよな」とか。40年も前の級友の言葉をはっきりと覚えているのです。ところが、言った当人たちは「そんなこと言ったっけ」と、意外と記憶にないようでした。教師である私の言葉は、生徒たちの心に大きな影響を与えてきたのだろうなど、改めて身の引き締まる思いでした。

今年度募集した人権メッセージのテーマは「ごめんね」でした。小学生から一般の人まで、たくさんの応募を

いただきました。「ごめんね」は自然と相手を許し、互いの心を温かくしてくれる言葉であるという内容のメッセージが数多くありました。

顔の見えにくいネット社会だからこそ、互いの顔の見える会話を大事にし、家庭や学校や職場など、身近な人との日常での言葉が相手の心にどう伝わっているのかなど、時には考えることも、大切だと思うのです。

今月の  
ポスター



権原学院高等学校 1年  
かわさき りゅうと  
川崎 琉翔さん

今月の  
標語

**認め合おう  
自分とちがって  
あたりまえ**

葛城市立新庄小学校 6年  
うえじま あやか  
上嶋 彩夏さん

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

**クイズ&プレゼント**

正解者の中から抽選で

**「わくわく  
日本書紀すごろく」を  
10名にプレゼント!**

締め切りは2月28日(消印有効) (P25で紹介)



〇〇にあてはまる文字を答えてください。

**Q** “奈良時代を今に感じる”をテーマとして3月24日に平城宮跡に開園するのは?

**A** **平城宮跡〇〇公園**

ヒントは  
6ページ

12月号の答えは“資産”でした。応募総数744件。

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。

☎www.pref.nara.jp/30222.htmからも2/1以降応募できます。

※個人情報、プレゼントの発送以外には使用いたしません。